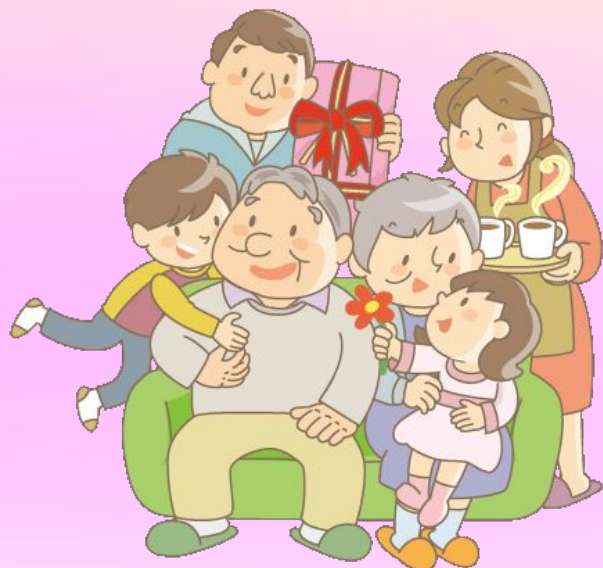




ウェルビー

2017年9月 第32号



■ 真夏の祭典!!紀和カーニバル開催報告

■ 人工透析室からお知らせ

■ ボツリヌス療法始めました

■ 第6回乳がんいのちプロジェクト市民公開講座のご案内
「いのち 今を生きることは」

■ 緩和ケア病棟見学会のご案内

■ 新任医師の紹介

～連載～

■ 地域連携室便り 地域の架け橋

第3回 真夏の祭典!!紀和カーニバル

「真夏の祭典!!紀和カーニバル」とは、医療法人南労会紀和病院が主催する、夏のお祭りイベントです。

今年の「真夏の祭典!!紀和カーニバル」のテーマは「病院ならではのお祭りに!」。二部制に分けて、一部を当院内でのキッズ医療体験・健康ブース、二部を屋外でのステージ・屋台としました。



真夏の祭典!!

紀和カーニバル

開催報告



医療体験・健康ブースでは、保護者を含む子どもたち約500人が参加してくれました。事前予約だけではなく当日体験できる【AED操作体験】や、【車椅子乗車体験】などもあり、スタンプラリーの用紙を持って各ブースをまわってくれていました。普段体験することのない内容に真剣に取り組み、終わったあとに「楽しかったなあ」「面白い」など歓声をあげていました。【ドクター体験】【手術室体験ツアー】【放射線科見学ツアー】で使う機器は最新鋭！これから電気メスで「執刀」するときは緊張感がヒシヒシと伝わってきました。実際に使っている医療器具を使える本格的な体験に、子どもたちだけでなく保護者も興奮している様子が見られました。



17時から屋外でステージ・屋台で賑わいました。毎年お天気に悩まされるこの夏祭りですが、今年も前日までなんと雨！でも当日はとてもいいお天気でした。18時過ぎから雲行きが怪しくなってきましたが、最後まで雨が降ることなく、予定通り開催することができました。

今年はFMはしもとさん司会のもと、10組のステージ出演者の方が色々なパフォーマンスをご披露くださり、濃縮された2時間となりました。FMはしもとさん、出演くださった皆さん、ありがとうございました。

今年は例年以上にたくさん地域の皆さんにお越しいただき、大盛況のうち夏祭りを終了させることができました。本当にありがとうございました。



人工透析室から

お知らせ

8月21日より

送迎サービスが始まりました

よりよい医療サービスの提供、快適な透析治療を受けていただくため、通院に伴う負担を少しでも軽減することを目的とした、患者さんの送迎を開始します。



手足のつっぱり（痙縮）の症状をやわらげるお薬を注射します

ボツリヌス療法 始まりました

- 手足の関節が動かしやすくなり、日常生活の動作が行いやすくなる
- 介護の負担が軽くなる
- 痙縮（けいしゅく）による痛みが和らぐ

【保険適用】高額療養費制度は自己負担限度額を超えた金額が支給され、身体障害者手帳を取得することで医療費の自己負担分の全額または一部が助成される場合があります。

あきらめないで！ 脳卒中の後遺症、 手足のつっぱり



痛いからリハビリ
なんてしたくない

痛くて
着替えが大変

足が固くて
歩きにくい

足がねじれて
歩きにくい



担当医 濱田征宏医師

神経内科 | 日本神経学会専門医

初回診察について〔原則予約制〕

木曜日 午前（診察のみ）

施行は午後から予約制になります

ボツリヌス療法とリハビリテーションとの組み合わせで歩行障害の改善や日常生活動作改善などの高い効果が期待できます。脳卒中の後遺症でお困りの患者さんや介護者の方は医師に相談してください。

〈一部 講演会〉

いのち 今を生きることは

生命

タレント
麻木 久仁子
平成24年、
両胸に初期乳がん発症

乳がんになったら仕事、
どうしますか？

10/14(土)

開場 13:30、開演 14:00

橋本市産業文化会館 **アザレア**

共催：医療法人南労会紀和病院、伊都医師会、
中外製薬株式会社、国際ソロプチミスト和歌山紀北

桜井 なおみ

一般社団法人CSRプロジェクト

一部二部とも予約不要
入場無料

世界遺産 慈尊院

点灯式 10月14日(土)
17時30分

点灯 17:30 ~ 19:00
*荒天中止
麻木久仁子さんと
一緒にろうそくを
灯しませんか！

共催世界遺産別格本山慈尊院、乳がんいのちプロジェクト実行委員会



〈二部 ピンクライトアップ点灯式〉

後援：橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町、五條市 お問合せ先：☎0736-34-1317（紀和病院内）

ホスピス緩和ケア週間

参加無料

10/22 日 23 月 OPEN
11:00~16:00

緩和ケア病棟見学会開催

イベント案内

廣岡医師によるミニ講演会 & 緩和ケア相談

14:30~15:00

会場：紀和病院 1階会議室
対象：どなたでもご参加いただけます
参加費：無料（申込み不要）
22日・23日両日とも開催

・病棟案内・病棟写真展示
・栄養補助食品の試食・お薬相談
ささやかなお茶菓子を用意しています





新任医師の紹介

谷北 明彦 医師

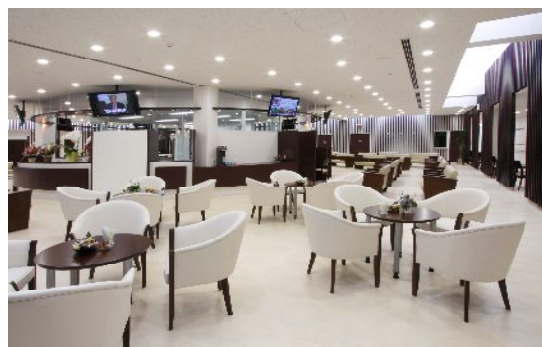
所属診療科：内科

【略歴】京都府立医科大学（昭和 57 年卒）

【診療】毎週金曜日

7月3日から入職いたしました。

よろしくお願いいたします。



地域連携室便り



院長
曾和 正 先生

●当院の紹介
高野口町出身の曾和正と申します。血液・免疫学にて医学博士を取得したあと昭和59年に橋本市御幸辻にて開業し33年間がたちました。内科・小児科を中心に、胃腸・アレルギー・呼吸器・循環器の診察をしております。この外にも最近では禁煙外来、アレルギー（スギ・ダニ）に対する舌下免疫療法、蜂や食物アレルギーによるアナフィラキシーショックをおさえるエピペンの注射の準備などを行っております。地域のかかりつけ医としてがんばっております。

学校医・会社の産業医、乳幼児検診や特定検診、ガン検診、在宅患者さんへの往診、訪問も行っております。

趣味は山登り、但し最近では平地や丘を歩いています。（例えば西国三十三ヶ所の歩き遍路）、旅行、読書（今は古着屋総兵衛、現在27巻目を読んでいます）、ゴルフは休止中。

医療法人 曾和医院

地域の架け橋

●紀和病院へ望むこと
紀和病院が開業して約30年になると思いますが、当初より病院と診療所の連携を重視して下さり、おつきあいが始まっております。

いつも紀和病院や訪問看護ステーションには無理を聞いていただきありがとうございます。

最近では在宅療養中の患者さんを事前に登録し、体調が崩れた時にいつでも対応していただける

「在宅療養における後方支援病院の届け」もさせていただいており病診連携に対して心強く思っております。またCT、MRI、カメラなどの検査も予約をすみやかに受付けていただいております。

これからはさらなる各科の充実（特に医師の増員、診療科の増強、医師・職員の定着）、病診連携の強化、また専門医の知識は日進月歩ですので我々にわかりやすく教えていただける様な勉強会と、お互いの顔を覚える事が出来る様な会の開催をお願いします。

さらなる紀和病院の発展を期待しております。

*本文は院長 曾和 正 先生よりご寄稿いただきました。



医療法人 曾和医院

TEL 0736-33-3003

〒648-0096 橋本市御幸辻 218-3